



第18回北海道 BHELP 標準コース in 斜里 受講者募集案内

BHELP (Basic Health Emergency Life Support for Public) とは、「発災直後から避難所での活動を効果的・効率的に実践するために、災害対応における知識、共通の言語と原則を理解し、被災者の生命と健康の維持、災害発生直後からの被災地内での災害対応能力向上に資すること」を目的とした日本災害医学会の教育コースです。

日 時：2026 年 8 月 26 日（水） 9:00～16:30 受付 8:40～
場 所：斜里町公民館 ゆめホール知床
募集人数：24 名
受 講 費：6,000 円（当日徴収）
主 催：斜里町民生部地域福祉課地域支援係
コース運営担当者：大川亜美（斜里町役場）

【受講資格】被災地域内で発災直後から支援者となり得る医療・保健福祉に関連する専門職および防災業務に従事する行政職員（一部学生も含む）

詳細 ⇒ <https://jadm.or.jp/contents/BHELP/index.html>

【コース概要】

軸は CSCAHHH：Healthcare Triage（ヘルスケア・トリアージ）
Helping Hand（手を差し伸べる）
Handover（つなぐ）

1) 講義

- ・災害医療体制の概要と医療対応原則
- ・避難所、福祉避難所の概要、体制構築および運営上の留意点
- ・避難所の環境改善に必要な情報収集のためのアセスメントシートの活用
- ・避難所生活により生じやすい健康問題とその予防法 ・被災地域内外の支援者との連携協力

2) 机上演習：講義で学習した内容を活用して、以下の机上演習を行います。

- ・トリアージ ・保健福祉的視点によるトリアージ ・CSCA を意識した対応
- ・アセスメントシートを活用した避難所の評価 ・避難所のレイアウト

【申込方法】下記 URL または二次元コードからお申込みください。

<https://mcls.jp/dport/?evType=BHELP&p=2&post=002844>

【締め切り】2026 年 8 月 12 日（水）

定員に達し次第、締め切ります。

【お問い合わせ】

- ・受講 1 週間前までに受講可否のご連絡がない場合／キャンセルの場合
コース運営担当者 大川亜美（おおかわつぐみ） ookawa.tsugumi@town.shari.hokkaido.jp
- ・その他、コースに関して
北海道コース担当／BHELP 運営委員会 田口裕紀子（たぐちゆきこ） y.taguchi@sapmed.ac.jp

※ 開催施設や学会事務局では問い合わせに対応していませんのでご注意ください。

